

会 議 録	
会議名	令和 6 年度第 2 回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会
日 時	令和 6 年 7 月 24 日（水） 13 時 30 分～14 時 30 分
会 場	グーグルミートWEB会議
参加者	【副部会長】三瓶裕之（三郷ケアセンター） 【委 員】山本洋子（ファミリーケアみさと）、宮田姫芳（アスカ訪問看護ステーション）、川津清和（みさと協立病院居宅介護支援事務所）我妻祐哉（三郷中央総合病院）、中橋二郎（におどり薬局）、光井絵理（地域包括支援センターみさと中央） 【サポートセンター/三郷市医師会】藤井なほ美、川島幸道 【市事務局】岡田美奈子、小笠原郷太 （敬称略）
検討課題	1. 実行案 2. 日程
内 容	※実際に行う実行案の検討と日時の決定を議論する。 1. 今年度の研修内容について（前回の検討結果から） ■前回の会議で議論に出た研修テーマ ・ACP（在宅看取りを含む）に関する事 - とくに困難支援である・独居・認知症・難病 ※上記以外では困難支援として医療的ケア児等 ・上記、テーマについて予め各委員より事例や実行案を提出して貰った。それを基に今年度の研修部会の活動を議論した。 2. 実行案 ①テーマ：三郷市在宅サービス ACP の現状 ②研修の仕方 ・会場と Zoom のハイブリット型 ・2 名発表者＋グループワーク ・グループワーク 30 分（事例①15 分、事例②15 分） 1 グループ（4 名～5 名） WEB30 名、会場 20 名、合計 50 名として 12 グループを想定 ・役割を決めてもらう（書記（提出）・発表・司会）

	・グループワークテーマ：事例について考える。 問題解決には、対策等（問題の解決の糸口） ・事前に参加者は誰がどのグループに入るか、どの役割をするかなど主催者側で決めて置く。 ・各グループは参加者全員に事例の解決策や対策、問題点等を書いて貰い、その中から選んでテーマとしてグループワークし、発表して貰う。 ・会場のグループには委員が参加し、進行を務める。 （ファシリテーターとして参加する） ・グループワークは事例①と②を参加者全員でグループワークし、発表は事前に参加者を事例①グループと事例②グループに分けておいて、それぞれ発表する。 （例：グループ番号の偶数、奇数で分けるなど） ・発表は会場を中心に時間があれば、WEB もしたい。 まとめの提出をお願いする。 （グループワークシートなどクラウドツール活用の意見も出た） ③研修の役割 発表者・司会・総括の選任 ④研修会の流れ 90 分 <table> <tr> <td>1. 開会の挨拶</td><td>4 分</td></tr> <tr> <td>2. 2 名発表</td><td>15 分（1 名につき、5～7 分）」</td></tr> <tr> <td>3. グループワーク 説明</td><td>5 分</td></tr> <tr> <td>4. グループワーク 事例①</td><td>15 分</td></tr> <tr> <td>5. グループワーク 事例②</td><td>15 分</td></tr> <tr> <td>6. グループワーク 発表事例①</td><td>8 分（1G2 分、3 グループ）</td></tr> <tr> <td>7. グループワーク 発表事例②</td><td>8 分（1G2 分、3 グループ）</td></tr> <tr> <td>8. 総括（閉会の挨拶を含む）</td><td>20 分</td></tr> </table> グループワーク 15 分 （挨拶 2 分／解決策等記入 2 分／ワーク・まとめ 11 分） ⑤会場と日時 ・3 月 1 日（土）三郷中央におどりプラザ 3 階会議室 ABCD 9 時～17 時 ・開始 14：00～15：30 ※日程について高橋先生と WEB 配信担当者と検討する	1. 開会の挨拶	4 分	2. 2 名発表	15 分（1 名につき、5～7 分）」	3. グループワーク 説明	5 分	4. グループワーク 事例①	15 分	5. グループワーク 事例②	15 分	6. グループワーク 発表事例①	8 分（1G2 分、3 グループ）	7. グループワーク 発表事例②	8 分（1G2 分、3 グループ）	8. 総括（閉会の挨拶を含む）	20 分
1. 開会の挨拶	4 分																
2. 2 名発表	15 分（1 名につき、5～7 分）」																
3. グループワーク 説明	5 分																
4. グループワーク 事例①	15 分																
5. グループワーク 事例②	15 分																
6. グループワーク 発表事例①	8 分（1G2 分、3 グループ）																
7. グループワーク 発表事例②	8 分（1G2 分、3 グループ）																
8. 総括（閉会の挨拶を含む）	20 分																

	⑥報酬について（前例を参考にして） ・発表者：10,000 円（作成料 8,000 円／交通費 2,000 円） ・司会・委員報酬：5,000 円（講演料 3,000 円／交通費 2,000 円） ⑦その他 ・発表内容パワーポイントを MCS で共有 ・チラシの作成。研修会 1 か月まえには FAX、MCS にて通知
結 論	1. 研修内容： ■三郷市多職種向け ACP 研修会（案） テーマ：三郷市在宅サービス ACP の現状 日 程：令和 7 年 3 月 1 日（土） 時 間：14：00～15：30（1 時間 30 分程度） 場 所：三郷中央におどり会場 3 階会議室 全面 9 時～17 時 方 法：会場と Zoom のハイブリット型 内 容：2 名発表者＋グループワーク 発表者：三郷中央総合病院 我妻祐哉 みさと協立病院居宅介護支援事務所 川津清和 （1 名につき 5～7 分、合計 15 分） 司 会：三郷ケアセンター 三瓶裕之 総 括：みさと中央クリニック 高橋公一先生 ※報酬、その他、研修の流れについて了承。 2. 今後の事について ・今後の事は MCS にて委員と相談する。 ・発表者は事例スライドを研修の 1 月 30 日（木）までに MCS に上げて貰い共有する。参加者からどのような質問が出そうか、会場が沈黙時に委員の意見や感想など、各委員は発表できるよう用意して貰う。 MCS 等で共有できればより良い。 ・WEB でワークグループができるか検討します。 3. 次回開催 未定（令和 6 年 9 月末または令和 6 年 10 月頭ごろ） 第 3 回研修部会 13：30～ WEB 会議 日程は高橋先生とご相談の上、後日 MCS でお知らせする。 内容：研修会の詳細と確認。